

2023年度 関西大学バレーボール連盟 秋季リーグ戦 申し合わせ

<競技上の注意事項>

1. 競技方法について

- 1) 2023年度公益財団法人日本バレーボール協会6人制競技規則に則り行います。
- 2) 関西大学バレーボール連盟、男子リーグ戦規定、女子リーグ戦規定に則り行います。

2. 試合球について

- 1) 男子(公財)日本バレーボール協会検定球モルテン社製カラーボール(V5M5000)を使用します。
女子(公財)日本バレーボール協会検定球ミカサ社製カラーボール(V300W)を使用します。

3. 競技時間設定等について

1コート試合数	開館時間	運営委員 コート準備	第1試合				第2試合以降 プロトコール
			受付開始	競技エリア開放	プロトコール	試合開始	
2試合	9:30	9:00~9:30	9:30	10:00	10:30	10:45	競技エリア開放45分後
3試合	9:00	8:30~9:00	9:00	9:30	10:00	10:15	競技エリア開放20分後
4試合	9:00	8:30~9:00	9:00	9:15	9:45	10:00	競技エリア開放20分後

*各部によって時間設定に変更があります。詳細は各部の緊急連絡網に流します。

- ① 運営委員コート準備…リーグ戦運営委員を中心に準備してください。責任者はコートの最終点検、確認(インスペクション)を行い、定められた時間に競技エリア開放を開始してください。
 - ② 競技エリア開放…コート内(ベンチ、ウォームアップエリア含む)及びフリーゾーン、サービスゾーン、サブスティチューションゾーンの開放
 - ③ コートオフィシャルは、試合終了時に次試合のプロトコール時間を、ストップウォッチで必ず計測を開始してから退席してください。
 - ④ 連続試合の場合は、前試合終了45分後プロトコールで行います。
 - ⑤ 公設体育館使用の場合、変更する場合があります。
- 2) チームが正当な理由なしに定められた時間までに競技場に現れない場合は、不戦敗を宣告されます。
- ① 試合開始時刻が設定されている場合は、試合開始時刻より15分後までとします。
 - ② 試合開始時刻が設定されていない場合は、プロトコール終了より15分後までとします。
 - ③ 試合前々日の19時までに棄権チームが発生した場合(学連届出)、試合順等を変更する場合があります。それ以降の棄権については、競技規則に基き、当該試合を没収とし、試合順等の変更は行いません。

4. 開催方式について

1) 部	方式
1	2会場各1面開催あるいは1会場2面もある。
2~6	1会場1面あるいは2面を基本とする。2会場各1面もある。
7	1会場1面を基本とし、2会場各1面、もしくは1会場2面もある。

- 2) 公設体育館を使用する場合があります。

5. 公式練習等について

- 1) **公式練習はその試合にエントリーされた選手以外に5名までの参加を認める。**
公式練習は各チーム5分間(合同10分間)とし、エントリー以外の選手のボール拾いは、コート外で5名まで認めます。5名の服装については、ユニフォームやベンチスタッフの服装と異なる服装とし、5名については球出し、コート内への侵入、練習に直接携わる行為は厳禁とします。
- 2) 公式練習後、部旗、ボールケース等は、試合開始までに競技エリア外、ベンチ及びウォームアップエリア付近外へ出してください。また、競技中のベンチ周りの整理に努め、ベンチには、競技に必要なもの以外の持ち込みは自粛してください。

6. チーム役員について

- 1) ベンチスタッフの服装は、ジャケットを着用するか、チームで統一された服装でなければならない。
- 2) 部長、監督が正装し、その他の役員がトレーニングウェアを着用してもよい。
- 3) **トレーニングウェアを着用する場合は、チームで統一されたものとします。但し、統一された服装であっても、Tシャツ等の襟の無いものや、短パン、ハーフパンツは許可されません。刺繍のワンポイントの違いまでは認められます。**
- 4) 部長がトレーニングウェアを着用する場合は、役員全員が統一されたトレーニングウェアを着用してください。
- 5) 部長、監督、コーチ、トレーナー、マネージャーは必ず規定の各マークを左胸につけてください。
- 6) 上記1)~5)に準じていないスタッフのベンチ入りは認められません。

- 7) チーム役員の試合途中参加はその都度可能です。
 - ① 遅れる場合は事前に、審判、学連本部に申し出てください。
 - ② 試合開始に遅れてきたチーム役員の着席は認められます。監督が試合に遅れてきた場合、ゲームキャプテンが監督がきたことを審判へ口頭で伝えることで、監督の権利を行使することができる。監督はセット又は試合終了後に記録用紙にサインをする。
7. 試合当日の構成メンバー表提出について
 - 1) **第1試合は試合開始30分前までに本部席に提出し、承認を得てください。**
 - 2) **第2試合以降は、前試合の第1セット終了までに本部席に提出し、承認を得てください。但し、2試合目以降のチームは、第1試合開始後に提出してください。**
 - 3) チーム構成メンバー表提出後の変更は認められません。
 - 4) 部長以外(監督、コーチ、トレーナー、マネージャー)の役員を変更する場合、変更届を同様に提出してください。※スタッフの追加登録を定められた期限までに完了している場合に限りです。
 - 5) プログラムに記載された番号を試合当日に変更する場合、変更届を提出してください。但し、男女1、2、3部はJVIMS運用の関係上、背番号の変更は一切認められません。
 - 6) 申請された番号以外で競技開始前に判明した場合は、正しいユニフォームに着替えてください。着替えることが出来ない場合は、試合に参加することができません。
 - 7) **試合中に申請された番号以外または申請された番号と違う選手が試合に出場していたと発覚した場合は以下のとおりとする。**
 - ① 3セット目開始前までに発覚した場合はそれ以前のセットを没収セットとする。
 - ② 3セット目開始以降に発覚した場合は没収試合とする。
 - 8) **試合後に有効に登録およびエントリーされていない選手が試合に出場したと発覚した場合は、不戦敗とし没収試合となります。**
 - 9) 構成メンバー表の提出が遅れた場合は、棄権とみなし当該試合を没収する場合があります。
8. ユニフォーム等について
 - 1) ユニフォーム
 - ① ユニフォームとは、ジャージ(シャツ)、ショーツを指す。ソックスもユニフォームに含まれる。
 - ② ユニフォームは配色やデザインが統一されていなければならない。(リベロ・プレーヤーを除く)
 - ③ チームは、カラーの異なった2種類のユニフォーム(ジャージ(シャツ)・ショーツ)を用意することが望ましい。
 - ④ ユニフォームのメインカラー(主たる色)は、65%以上を占めていることとする。
 - 2) ジャージ(シャツ)、ショーツ
 - ① ジャージ(シャツ)およびショーツは色、デザインが統一されていること。
 - ② ジャージ(シャツ)は半袖・長袖が混在していてもよい。
 - 3) ソックス
 - ① ソックスについては、長さや色を統一し、刺繍(ロゴマーク等)のワンポイントまでの違いは認めます。尚、くるぶしが見えるような短いソックスを履いてのゲームへの参加は認められない。
 - 4) トレーニングウェアの着用
 - ① 気温が規定を下回る場合には、主審の許可を得て、全員が統一したデザインで競技者番号のついているものに限り着用することが出来る。
 - 5) 競技者番号
 - ① ユニフォーム(ジャージ(シャツ))には、競技者番号がユニフォームとはっきり区別できる対照的な色で、明確に表示されていなければならない。
 - ② 競技者番号のサイズは、シャツ胸部・中央:高さ15cm以上、字幅2cm以上 シャツ背部・中央:20cm以上、字幅2cm以上とする。
 - ③ ショーツ前面右下に、高さ4~6cm、字幅1cm以上の競技者番号を付けてもよいが、全員がそろっていないといけない。
 - 6) チームキャプテン
 - ① チームキャプテンは、胸のナンバーの下に、長さ8cm、幅2cmのマークを、ジャージ(シャツ)と異なった色で付けていなければならない。
 - 7) チームネーム
 - ① ジャージ(シャツ)の胸部もしくは背部に、JVAに届け出た正式なチームネームまたはチームニックネームのいずれかを付けなければならない。サイズは規定しない。また、チームのシンボル・マーク(校章・略号)も付けてもよい。
 - ② ジャージ(シャツ)の袖に(袖が無い場合には背面襟下に)所属する都道府県名を付けてもよい。
 - 8) 選手名
 - ① 選手名の表示は認めない。
 - 9) その他の表示
 - ① ユニフォームには、上記5)~8)以外、表示は付けてはならない。
 - 10) アンダーウェア等について
 - ① アンダーウェアは、ユニフォームの袖や裾、首等からはみ出してはならない。ただし、プレー動作によってユニフォームの下から見えてしまうことは故意に見せるものでない限り制限されない。また、パワーパンツ着用については、プレー動作をしない状態で一切見えないこととする。
 - ② 医療を目的としたサポーター類は、プレー上危険ある場合や、プレーに有利に働く場合を除いて、規制されない。
 - ③ 明らかに色が違う腰に帯状にまくサポーター・コルセット類はユニフォームの下に着用しなければならない。
 - 11) 服装の変更
 - ① 主審の許可を得たユニフォームの変更(濡れたり破れたりしたユニフォームをセット間にまたは選手交代後に交換すること)は、新しいユニフォームは色、デザイン、番号が同じでなければならない。
 - 12) 上記1)~11)に準じていない当該選手の出場は認められません。
 - 13) スポンサー規定について
 - ※ 公益財団法人日本バレーボール協会主催大会時に適用されます。
 - ① 試合中の競技用品(ユニフォーム、サポーター、ベンチスタッフウェア、シューズ)は、日本バレーボール協会公認企業以外のロゴの露出を禁止しています。公認企業以外のロゴはテープ等で隠してください。
 - ② ユニフォーム公認企業(アシックス、デサント、ミズノ、ファイテン、アンダーアーマー、ビクトリー、ミレグラ、アルスト、スクアドラ、トレス、ムンター、スポルディング、チャンピオン、ヒュンメル)
サポーター公認企業(アシックス、デサント、ミズノ、D&M、ザムスト、ファイテン、)
シューズ公認企業(アシックス、デサント、ミズノ、)

9. ユニフォーム広告規定について
現在、関西学連にはユニフォーム広告に関する規程がありません。暫定処置として、全日本学連に申請する書類を関西学連にも提出してください。提出しない場合には試合での着用を認めないことがあります。
10. コートオフィシャルについて
- 1) [男女2～7部]は主・副審各1名。必ず資格の取得者が審判をしてください。
※ 主・副審は原則として、規定のレフェリーユニフォームを着用してください。
 - 2) ラインジャッジ4名。[男女1、2、3部]は講習会の受講者が線審をしてください。
 - 3) 点示2～4名。
 - 4) [男女1、2、3部]記録員5名。(スコアラー1名、リベロチェック1名、JVIMS3名(パソコン、判定員、バックアップ各1名))
[男女4部～7部]記録員1名。(スコアラーのみ)
 - 5) [男女1部]ボールリトリバー6名。※4名配置は固く禁止します。
 - 6) コートオフィシャルはプロトコール10分前には記録席に集合し、各チームの服装、背番号、ボール、記録用紙などのチェックを行い、学生役員としての責務を果たすように務めてください。
 - 7) コートオフィシャルは、最初から最後まで担当するものであって、原則として試合途中での交代は一切認められません。
 - 8) コートオフィシャルが遅刻した場合は、文書で連盟に理由書を提出していただきます。さらに当該チームへお詫び状を提出していただく場合があります。
 - 9) ラインジャッジ、ボールリトリバー、記録、点示は、各大学統一のトレーニングスーツを着用してください。
また、常識のある態度で臨んでください。
 - 10) リーグ戦の公平さを保つため、審判講習会の参加と審判資格取得を義務づけます。JVA公認審判員または学連公認審判員、JVIMS判定員(1部、2部、3部)、JVA公認判定員(4部)の資格を保有してください。
11. その他
- 1) 試合前の待機中のチームについて
 - ① 前試合終了後の挨拶が終了し、完全にコート及びベンチを退くまで競技エリアに入ることを禁止します。ベンチ後方やウォームアップエリア付近で待機することも禁止します。
 - ② ボールをボールカゴから出して手に持って待機することも禁止します。
 - ③ 試合をしている同じフロアでのボールを使用した練習を禁止します。(ストレッチ程度とします。)
 - 2) 応援について
 - ① 横断幕、部旗等の掲揚は、出来るだけ当該試合中としてください。
 - 3) 競技違反について
 - ① 審判員、学生役員、競技者への不法行為(無作法・侮辱的・暴力的な行為)に対しては、競技規則により罰則が与えられます。また、行為内容によっては、競技後においても処分される場合があります。
 - ② 競技違反については、{(一財)全日本大学バレーボール連盟競技違反行為等に関する規程}、{(一財)全日本大学バレーボール連盟競技違反等に対する連盟規律委員会内規}、{競技違反行為及びマナー違反行為規律委員会処分基準細則}、いずれも(2014年4月1日制定)に従い、関西大学バレーボール理事会で審議します。
 - 4) 暴力行為及びハラスメント並びに法的違反行為に関する取扱いについて
 - ① {(一財)全日本バレーボール連盟暴力及びハラスメント並びに法的違反行為に関する規程}、{全日本バレーボール連盟暴力行為及びハラスメント並びに法的違反行為に関する裁定委員会内規}、{全日本大学バレーボール連盟処分基準細則}、いずれも(2014年4月1日制定)を適用します。
 - 5) 開会式、表彰式、閉会式について
 - ① 今季は閉会式・表彰式を行います。(開会式は簡易的に行う。)

<申し合わせ事項>※(男女リーグ戦規定抜粋)

1. 加盟各大学の部員は、試合会場に来る時、出来るだけ公共交通機関を利用し、スポーツマンらしい清潔な服装で来なければならない。下駄履き、スリッパでの来場は禁止とし、特に喫煙および飲食はそれぞれ定められた所定の場所とする。また、各会場の使用規則を守るとともに試合終了後の整理整頓を最終試合チームが競技委員および学連委員の指示に従って行う。
2. チームの所持品等の管理は各チームの責任において保管すること。万一、盗難が発生しても本連盟は、その責任を一切負わない。
3. リーグ戦の試合中に生じた負傷については、本連盟は応急処置を行うが、その責任は一切負わない。